

只見 第46回 全会津少年剣道大会 見剣道スポーツ少年団が女子団体優勝など大活躍

シモン旗・会津坂下剣友会長杯争奪第46回全会津少年剣道大会が7月28日に会津坂下町で開かれ会津地方の小学生剣士239人が出場し、男女ごとに団体戦1部、2部と学年別の個人戦で競技が行われ、女子団体1部で只見剣道スポーツ少年団Aが優勝するなど素晴らしい成績を収めました。

○個人戦

男子5年生の部	準優勝	吉津 隼馬
男子4年生以下の部	第3位	新国 太陽

○団体戦

女子1部 優勝	女子2部 第3位
先鋒 五十嵐 陽菜	先鋒 鈴木 莉子
中堅 鈴木 伶菜	中堅 吉津 晴香
大将 坂内 夏海	大将 馬場 菊



▲出場者と保護者で記念撮影



▲小千谷市の慈眼寺住職による読経

河 2年ぶりの開催 井継之助墓前祭

没後145年の命日にあたる8月16日に塩沢医王寺において河井継之助墓前祭が行われました。豪雨災害の影響により2年ぶりの開催となり町内外から約80名の方が参加されました。

終了後には河井継之助記念館にて幕末志士と河井継之助に関する記念講演が行われ参加者は講演を熱心に聞かれていました。

帰 お盆の恒例行事 省者歓迎盆野球大会

8月16日にお盆の恒例行事となっております帰省者歓迎盆野球大会が、明和自治振興会主催のもと行なわれました。

幅広い年齢層の方が参加した大会となり、夏の暑さにも負けず元気あふれるプレーで会場は盛り上がりました。

▼ 真夏の熱戦が繰り広げられた一日となりました



水辺林を知る！考える！

—「水辺林」の講演会と観察会—

7月28日(日)から9月30日(月)まで開催されている、企画展「水辺林の不思議な世界」に併せ、ブナセンター講座(8月3日)と自然観察会(8月4日)が行われました。



只見町ブナセンター

ブナセンター講座「水辺林の生態とその役割」



▲ 崎尾先生による講座の様子

8月3日(土)に崎尾均先生(新潟大学教授)を講師として「水辺林」についての講演が行われました。崎尾先生は30年以上に渡り、森林の変化や樹木の生活史について全国各地をはじめ海外で野外調査を中心とした研究をされてきました。

講演は、「水辺林とはどういうものか」という説明からはじまり「その機能と今起きている問題」など、さまざまな角度から水辺林についてお話いただきました。水辺林は、上流の溪畔林、中流の河畔林、下流と景色が大きく変化し、それにとまって機能も変わってきます。溪畔林では、森が川にせまっているため太陽光が遮られ、

水中の藻類は光合成によって成長することができません。その代わりに、水辺林の落葉が水生昆虫に栄養分や隠れ場を提供しているのだそうです。また、木から落ちてくる昆虫は魚のエサとなり、それが鳥のエサになるといった循環をつくりだしているのです。

他にも、大きな洪水の際に流木を抑える効果や、養蜂業、水産業、ミネラルウォーターの採取、レクリエーションへの利用など、水辺林が身近なところで役立っていることを教えていただきました。

水辺林は洪水などにより土砂が移動する「攪乱」によって保たれていますが、最近では、川の流れが人の手によって管理されており、攪乱が減っています。人間にとっては、大きな被害を生じる場合もある洪水ですが、環境を作り出す役割があります。

21名の方が聴講され、最後に様々な質問が出るなど、「水辺林」に対する理解がより深まった講座となりました。

崎尾先生と歩くブナの天然林 叶津川木ノ根沢での自然観察会

8月4日、叶津地区・木ノ根沢のブナの天然林を歩く自然観察会が開催され町内外から32名の参加がありました。

観察地である叶津川上流に位置する木ノ根沢のブナの天然林は、普段は一般の立ち入りが制限されている場所、只見町の中でも自然度の高い貴重なブナの天然林です。

森に入る前に、鈴木和次郎ブナセンター館長から“雪食地形”や“モザイク植生”など「只見町における森林の特徴」について説明がありました。林内では、ブナの樹皮に付着している地衣類で積雪量がわかる事や、林床にユキツバキが見られるなど「多雪地帯のブナ林」についての解説がありました。

また、樹齢300年前後のブナが立ち並ぶ林内では木ノ根ブナ天然林のモニタリング調査と世代交代についてお話がありました。

川のそばの林では、崎尾均氏(新潟大学教授)から「溪畔林について河川と密接に結びついた森林の構造と機能」や「多雪地帯の溪畔林の特徴」について説明があり、参加された方は熱心にその話を聞いていました。

質疑応答では、「ブナが水分を吸い上げるメカニズム」や「ブナの寿命」、「溪畔林の生物多様性」など様々な疑問について崎尾先生より丁寧な説明をいただきました。その他、セミの羽化の観察やトリアシショウマ、エゾアジサイ、ショウキランなど夏の花を見ることができ、楽しい観察会となりました。



▲ 観察会の様子